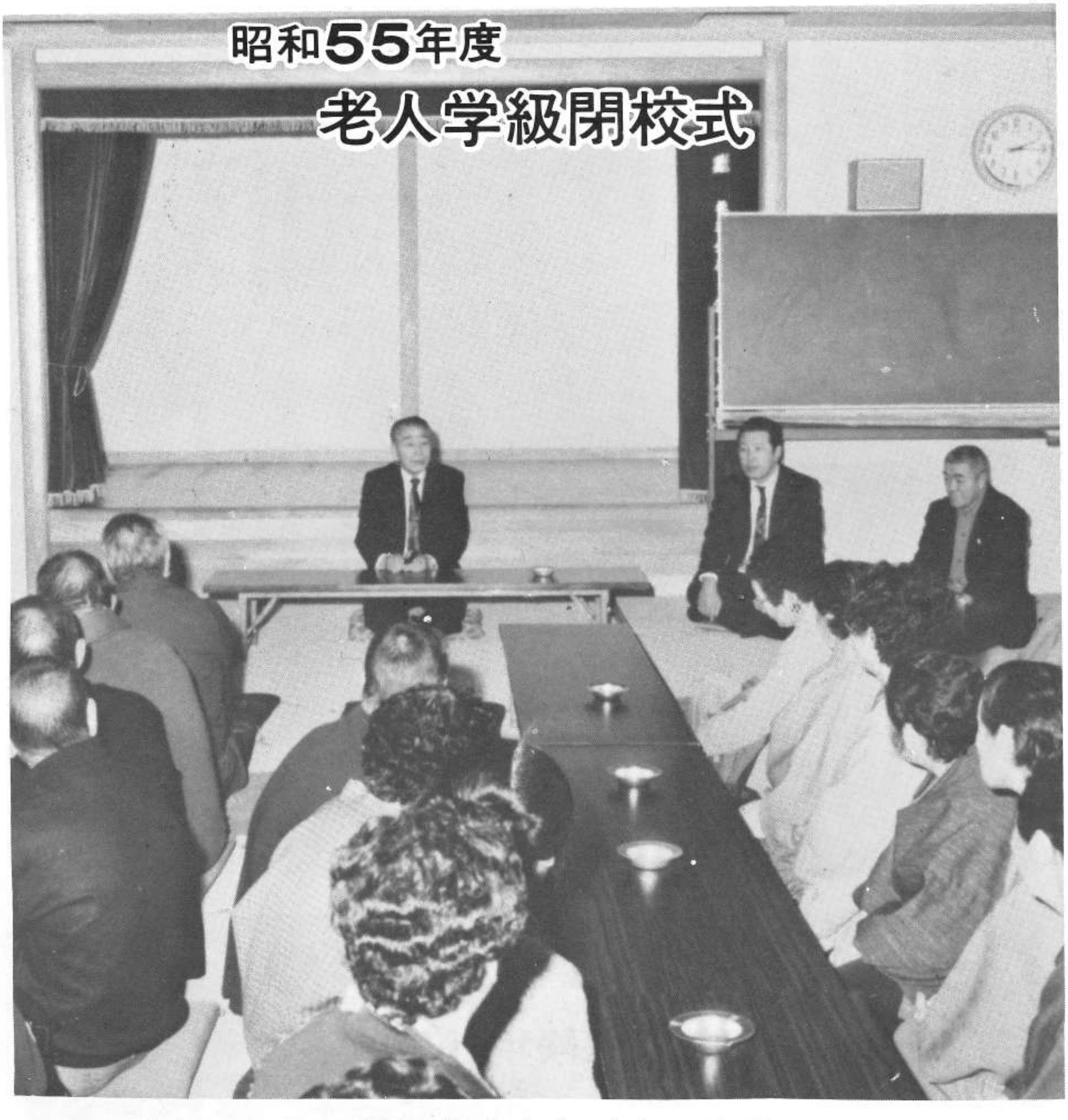
広報 しかべ

No.137号

'80 12月号

■発行／鹿部村■編集／企画管財課■製作／久保内印刷



村民憲章から　1．元気にはたらき 楽しい職場にしましょう。

鹿部消防署庁舎完成

12月7日移転業務開始

かねてより鹿部村役場裏に鹿部消防署の庁舎を建設中でしたが、去る十一月二十九日検定を終え、十二月七日、旧消防署仮庁舎より移転いたしました。

新庁舎は次のとおりの概要となっており、鉄骨コンクリート二階建の近代的な建物です。

新庁舎の電話番号も次のとおり変わりましたので、一般事務に関する電話は、

七局㈹　三三三一番

三三三二番です。

尚、火災、救急は従来通り

一一九　番です。

▽消防庁舎の概要

◎所在地

茅部郡鹿部村字宮浜二八六の一番地

◎敷地面積　三四五・一五㎡

◎建築構造　鉄骨コンクリート造二階建

◎建築面積　四一〇・五〇㎡

◎建築床面積　五五五・八〇㎡

（一階　三八〇・二〇㎡

二階　一七五・六〇㎡）

◎工期

昭和五十五年七月一日～昭和五十五年十一月二十九日

◎設計者（函館市）

株式会社澄建築設計事務所

◎建築工事施工者及び工事費

躯体工事㈱田中組函館支店

一〇一、〇九〇千円

給排水暖房衛生設備工事

兼田設備工業㈱

一〇、九五〇千円

電気設備工事

タマツ電機㈱

六、二〇〇千円

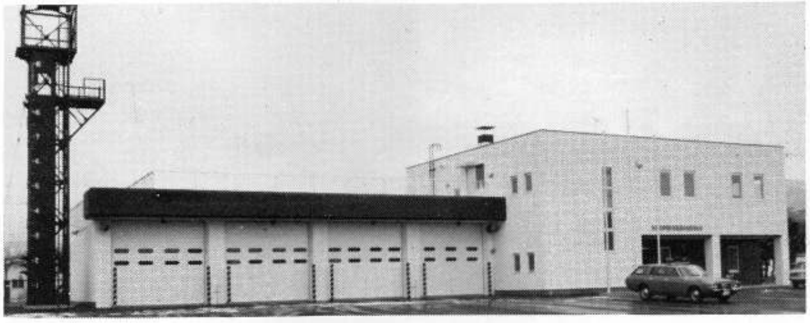
◎地盤調査

㈱新和測地設計事務所

一、〇〇〇千円

合計　一一三、二〇〇千円

従来の消防署は、第一分団（鹿部）車庫となり、そのま、残ることとなりました。



▽サイレンは一斉に部落毎に吹鳴されます。

今までは、火災出動時に役場上のサイレンを聞いてから各部落毎の消防サイレンが鳴っていましたが、今度は、すべて、消防署よりボタン一つで各部落のサイレンを一斉に吹鳴するシステムになりました。又、各部落毎にも鳴らすことができます。

今回からは、出来澗地区にもサイレンが設置されました。

＝伸ばそう村勢　延ばすな村税＝

12月は国民健康保険税（7期分）

の納期です。

木村徳衛前消防団長
勲六等瑞宝章授与される

前消防団長木村徳衛氏は去る十一月十一日、東京商工会議所ビルにおいて開らかれた昭和五十五年度秋の叙勲表彰伝達式に参列し、栄ある勲六等瑞宝章を授与されました。

木村徳衛氏は昭和二十一年四月当時の警防団第二分団長を拝命以来実に三十四年の長年にわたって、郷土の防災に貢献されました。

▼消防歴

昭和二十一年四月八日
　鹿部村警防団第二分団長拝命

昭和二十二年四月一日
　鹿部村警防団を鹿部村消防団に改称。同時に鹿部村消防団第二分団長となる。

昭和四十三年二月二十六日
　鹿部村消防団副団長に昇格

昭和四十九年四月一日
砂原町・鹿部村・南茅部町・椴法華村・尻岸内町・戸井町の六ヶ町村共同で渡島東部消防事務組合設立。同日、渡島東部消防事務組合鹿部消防団副団長となる。

昭和五十三年四月一日
　渡島東部消防事務組合鹿部消防団長に昇格

昭和五十五年四月五日
　一身上の都合により、鹿部消防団長を勇退。

中小企業倒産防止共済制度大巾改正

―取引先倒産の場合の資金手当をいたします―

中小企業倒産防止共済制度は連鎖倒産を防止するため、中小企業者の方々があらかじめ掛金を積み立てて、相互に救済（共済金の貸付け）する国でつくられた制度です。

加入後、六ヶ月以上経過して、万一取引先が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となった場合、共済金の貸付けが受けられます。

五十五年六月から、制度内容が大巾に改善されるとともに加入の手続も簡素化されました。ぜひこの機会に制度へのご加入をおすすめします。

＝貸付額が最高千二百万円から二千百万円に引き上げられました＝

◎制度の特色

一、掛金総額の十倍以内を貸付け（最高二千百万円）

二、無担保、無保証人、無利子

三、掛金は、税法上必要経費又は損金算入

◎お問い合わせは

この制度のくわしいことは、鹿部商工会か役場産業課へお問い合わせください。

農業委員会委員の選挙人名簿作成

毎年一月一日現在により、規則に定める様式により選挙人名簿を作成するため、農業委員会委員選挙人名簿登載申請書を提出しなければなりません。

申請書は、後日回覧等で各戸にまわりますので、該当事項記入の上必ず期日（五十六年一月十日）まで提出願います。

なお、提出のない場合は、選挙人名簿に登載されませんのでご留意願います。

【要件】

①その選挙が行なわれる農業委員会の区域内に住所を有する者。

②年令が満二十歳の者であること。

③ア、北海道にあっては三十アール（三反歩）以上の農地につき、耕作の業務を営む者。

イ、耕作の業務を営む者の同居の親族又はその配偶者。

ウ、アに規定する一定面積以上の農地について、耕作の業務を営む農業生産法人の組合員又は社員。

以上、要件は要点のみ記載してありますので、詳しい事は農業委員会事務局（役場産業課内）に問い合せ願います。

◇　◇　◇

南茅部電報電話局からのお知らせ

夜の電話がさらにかけやすくなりました！

―十一月二十七日から実施―

夜七時から朝八時まで、六十kmを超える通話に

ぐ～んと便利に夜間割引

これまでの夜間割引の時間帯が朝晩一時間づつ延長。さらに便利に、気軽にご利用いただけます。割引率は約四割です。

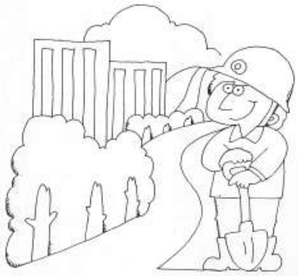
夜九時から朝六時まで三百二十kmを超える長距離ダイヤル通話に

ぐ～んとお得な深夜割引

長距離ダイヤル通話（三百二十kmを超える地域―稚内、根室、仙台、東京、大阪等）に新しく誕生した深夜割引、例えば鹿部―東京間の三分間話して昼間は六百円が夜はなんと二百四十円と、とても経済的、割引率は約六割です。

※一〇〇番等交換手扱いの通話には、深夜割引はありません。

ことしの主な事業



鹿部中学校校舎

鹿部消防署庁舎

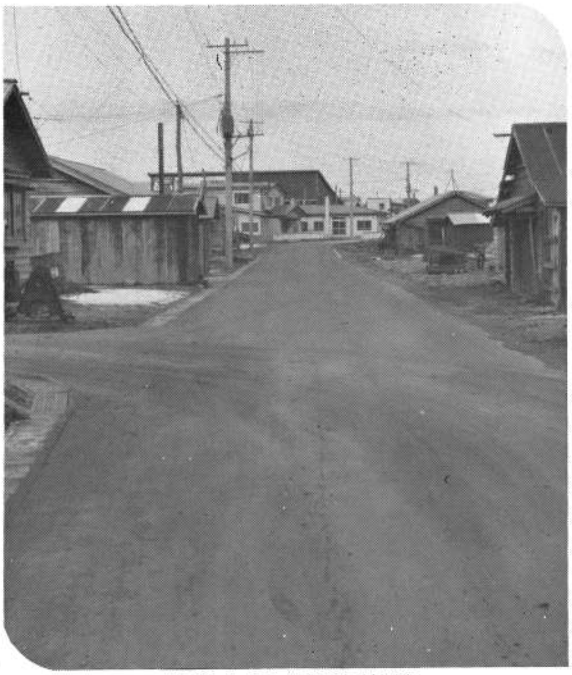
シシペ生活館

水産種苗供給施設

公営住宅　はまなす団地

ことしの主な事業

村道宮浜１号線　舗装側溝工事



村道鹿部宮浜海岸線
舗装側溝工事

村道出来澗道路２号線　舗装工事

村道漁業組合横道路線
舗装工事

村道出来澗３号線　凍雪害防止工事

ことしの主な事業

本別川改修

鹿部漁港拡張工事

本別漁港拡張工事

鹿部川改修

治山事業ザリ石川

春がまちどおしいなー

来年四月に、鹿部小学校に入学する児童の名簿ができました。入学対象児童は、昭和四十九年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれたお子さんです。

あなたのお子さんが、名簿からもれていたり、名前や住所が違っていましたら、早めに教育委員会学校教育係へ連絡ください。

（電話七―三一二四）

来年新入学の児童は 全村で93名

〔大岩地区〕

瓜田　尚弘　健祐
佐藤　郁代　安治
佐藤　薫　巌
佐藤千由紀　義春
椎野　美香　清之助
原田佳代子　政則
福地　敏博　昭
盛田貴美江　登
吉田　元　義次

[redacted]

（以上9名）

〔鹿部地区〕

岩井　尚生　久尚
岡　潤子　鈴代
小田　雅之　繁夫
佐藤　路子　竜明
佐藤　光晴　光雄
佐藤　美奈　征紀
下条道勝博　敏雄

[redacted]

高橋　勝也　幸雄
中村由美子　幸雄
中山弓美子　勝彦
西村　一光　光由
西村真貴子　宏一
能代　康子　順一
原田久美子　浅夫
挽野　祝喜　祝夫
福村　正仁　直志
松井　一成　雪雄
皆川　慶子　哲儀
柳沢　利伸　光秋

[redacted]

（以上19名）

〔宮浜地区〕

阿部　直美　正喜
有田　忍　辰夫
大住　真人　初信
奥田　歩　孝一
川口　篤也　常昭
川村　歩　一治
川村　一茂　茂
川村　真澄　進
木村　星華　昭夫
工藤　純恵　孝
小林　城幸　勲
佐々木　崇　彰
佐藤　勝敏　正敏
佐藤千奈美　ヒサエ
佐藤　僚　進
沢村　信子　義広
正村　嘉浩　正広
鈴木　昌志　勲
高田　大介　英俊

[redacted]

高橋　史人　正利
竹部　理江　和生
田中　幸代　博幸
中根　俊介　章
中村恵美子　勇
中村　久美　隆美
長谷川雪子　固
原田　健　良美
原田　真紀　正和
平井　康之　鉄義
平山　裕司　秀夫
福地　洋一　一郎
古城　伸也　保己
堀口奈美恵　一躾
松平　浩幸　清数
松本百合子　滋
三浦　真人　励二
道場登志男　登
毛利　明浩　あき子
盛田　快和　哲也
山内かすみ　忠正
和島　勝美　昭彦
渡辺　裕樹　俊雄

[redacted]

（以上42名）

〔本別地区〕

荒町　晴美　行雄
荒町美帆子　隆
江坂　健　啓一
釜沢　卓見　武彦
釜沢　優人　幸雄
高橋　悟　光幸
高木　優子　新一
中村真理子　道昭

[redacted]

中村　渉　敏春
野田　幸美　武
野田美枝子　強
平井　勝弘　常昭
平田真奈美　長
藤田　卓弥　寿弥
松川　仁　光春
松川　治美　正道
松本　聡子　寿男
松本　美加　利男
三谷　直樹　克彦
宮森佳津雄　春雄
村田　光代　烈
山口　誠　倉夫
吉田　育子　重勝

[redacted]

（以上23名）

男子　四十九名
女子　四十四名

お知らせ

昭和五十六年 鹿部村新年交礼会の出席申し込みについて

毎年恒例になりました新年交礼会を、次のとおり開催しますので、出席される方は各町内会長さんに申し込んでください。

記

日時　一月一日　午前十時
場所　鹿部中央公民館
会費　一人五百円

なお、締切は十二月二十五日まで会費を添えて町内会長さんまで申し込んでください。

歳末防犯の心得

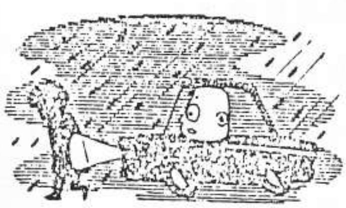
今年も歳末となりましたが、この時期には盗難や各種事件、事故が増える傾向がありますので、次のことに注意しましょう。

○ちょっとの外出でも必ず戸締りをしましょう。
○外出するときは、隣近所に用心をお願いしましょう。
○ハンドバック等は、車の通らない方の手に持ちましょう。
○大金を持ったまま、途中で買物をしたり寄り道をしないようにしましょう。
○怪しいと思ったら、すぐ一一〇番しましょう。
○友人と連れ立っての目的のない外出は、させないようにしましょう。

薄暮時の交通安全

~スピードを落とそう　夕ぐれは危険がいっぱい~

この時期は、夕暮れが一段と早くなり、例年薄暮時の交通事故が多発する傾向にあります。車を運転する方はもちろんのこと一人ひとりが気をつけましょう。



ありがとうございます

十一月二日、中央公民館において、婦人団体連絡協議会主催によりますバザーの益金の一部を、社会福祉協議会に、恵まれない方々のためにとご寄附がありました。

村民の皆さんが使わなくなった物など、数多く持ちよって下さいましたご厚意に対しまして厚く御礼申し上げます。

よろこび かなしみ

☆おたんじょう おめでとう

木村　あゆみ　幸雄　宮浜
村林　恵　由明　〃
松本　ゆかり　秀輝　〃
岩井　理絵　久尚　鹿部
赤沢　知香　安雄　〃
野口　賀代　昌敏　〃
吉田　宏美　勝久　本別
吉田　博文　忠　〃
野田　麻夕子　重毅　〃
荒町　奈緒子　隆　〃
佐藤　英二　義秋　大岩

★おくやみ もうします

佐藤　カヤ　九一歳　本別
浜田　ハツ　八七歳　鹿部

道夫さん一家　工藤恒美

村の人口

(55・10・31現在)
( )は前回比です。

世帯数	1,283世帯	(+9)
総人口	5,086人	(+24)
男	2,549人	(+14)
女	2,537人	(+10)

よいお年を
お迎えください